

受理番号	請願第1号	件名	戸田市にスマートフォンを利用した戸田市独自の迷い人探索システムの構築を求める請願
受理年月日	8. 1. 28		
請願者			
紹介議員	むとう 葉子		

**【請願要旨】**

埼玉県は全国で2番目に行方不明者(迷い人)の多い都市です。

市民が戸田に住んで安心と思えるまちづくりを、官民一体となって構築するために以下の提案をします。

今後、さらに増加する懸念が高い高齢者の徘徊、子供の迷子(特に障害をお持ちのお子様)に関して、戸田市がITを有効に活用したシステムを構築することにより、迷い人の早期発見が促進され、捜索が市民全員の課題であるという認識ができるよう市民の意識醸成を図ることができる。

**【請願理由】**

戸田市における現行の迷い人捜索の方法は、防災放送、いいとだメール、X(旧ツイッター)、LINE公式アカウント、GPS徘徊高齢者探索システムの5種類があります。しかし、どの手法も十分に機能を果たしているとは言えない状態です。迷い人の情報配信は分散せず、一つにすることが望ましいと考えます。また、すでにスマートフォンの急速な普及により、スマートフォンを所持した市民が捜索に参加できる仕組みを構築するべきと考えます。

具体的には、迷い人が発生した場合、家族がそのアプリから特徴などの情報をセンターに送信し、センターからアプリの登録者に捜索依頼発信をすること。市民によるご近所の確認が行われたのちに目撃した方がアプリを通して報告することで、警察が現場で確認、保護して家族に連絡すると同時に、アプリ登録者に発見されたことを報告する仕組みです。

以上のような、スマートフォン専用アプリを開発し、スマートフォン所持者にアプリ登録を呼びかける取組の構築を求めます。

ぜひ、全国に先駆けて上記のシステムを構築し、市民が安心・安全に暮らせる街にしたいと要望します。

上記の通り、請願いたします。